

- 問1 日本において「中央銀行」としての役割を担っているのは日本銀行です。日本銀行は、日本の紙幣（日本銀行券）を発行することができる唯一の機関ですが、この役割を何と呼びますか。（2017年 静岡県公立入試 類似）
1. 政府の銀行
 2. 発券銀行
 3. 市中銀行
 4. 銀行の銀行
- 問2 日本銀行が「銀行の銀行」と呼ばれている理由を、その仕組みから説明したものとして正しいものはどれですか。（2020年 山形県公立入試 類似）
1. 全国の銀行の経営方針を決定し、銀行員の人事権を掌握しているため。
 2. 世界中の主要な銀行に資金を提供し、国際的な通貨価値を統一するため。
 3. 政府の指示に基づいて、すべての銀行の支店設置場所を決定するため。
 4. 民間の金融機関のみを取引相手として、資金の預かりや貸し出しを行うため。
- 問3 企業の資金調達の仕組みの一つである「直接金融」に関する記述として、最も適切なものはどれですか。（2020年 岡山県公立入試 類似）
1. 企業が株式や債券を発行し、家計などの投資家から直接資金を調達する。
 2. 日本銀行が景気調整のために、市中の金融機関に対して資金を供給する。
 3. 銀行が一般の家庭から集めた預金を、必要とする企業に貸し付ける。
 4. 企業が社内の留保金を用いて、新たな設備投資の資金に充てる。
- 問4 日本銀行が行う公開市場操作のうち、不景気の時に行われる、日本銀行が民間銀行から国債などを買い取ることで通貨量を増やし、利下げを促す政策の名称として正しいものはどれですか。（2021年 鳥取県公立入試 類似）
1. 預金準備率操作
 2. 売りオペレーション
 3. 円高誘導
 4. 買いオペレーション
- 問5 景気が悪化している局面において、日本銀行が「買いオペレーション」を実施した場合、市場ではどのような変化が起きると考えられますか。最も適切なものを選びなさい。（2021年 新潟県公立入試 類似）
1. 民間銀行から資金が吸い上げられるため、市場の通貨量が減少し、通貨の価値が上昇する。
 2. 民間銀行が保有する資金量が増え、企業への貸し出しや投資が行われやすくなる。
 3. 日本銀行が国債を売却した影響で、市場の通貨が回収され、インフレーションが鎮静化する。
 4. 世の中の資金供給が制限されることで、銀行の貸出金利が上昇し、住宅ローンの利用が減少する。
- 問6 景気が後退している不況期において、日本銀行が市場の通貨量を増やして景気の回復を図るために行う操作として、最も適切なものはどれですか。（2026年 鳥取県公立入試 類似）
1. 日本銀行が定める政策金利を引き上げ、企業が資金を借りにくくする操作
 2. 民間銀行が日本銀行に預けなければならない資金の割合（準備率）を高く設定する操作
 3. 民間銀行が保有する国債などを買い取り、代金を支払うことで市場に資金を供給する操作
 4. 保有している国債などを民間銀行に売却し、市場の資金を吸い上げる操作
- 問7 日本銀行が公開市場操作において、民間金融機関から国債を買い入れる政策を実施した場合、その後の経済への影響として期待される因果関係の説明として正しいものはどれですか。（2024年 香川県公立入試 類似）
1. 市場の通貨量が減ることで、通貨の価値が上がり、輸入品の価格が下がることで消費が拡大する。
 2. 市場の通貨量が減ることで、物価の上昇が抑えられ、企業の過剰在庫投資が抑制される。
 3. 市場の通貨量が増えることで、民間の利子率（金利）が上昇し、国民の預金意欲が高まる。
 4. 市場の通貨量が増えることで、民間の利子率（金利）が低下し、企業の設備投資が活発になる。
- 問8 経済活動において、物と物を直接交換するのではなく貨幣（現金など）を介して取引を行う背景には、どのような利点があるからですか。その目的として最も適切な説明を選びなさい。（2023年 兵庫県公立入試 類似）
1. 電子マネーのみに限定して取引を行うことで、商品の価格変動を完全に抑えるため。
 2. 商品の価値をあえて不明確にすることで、市場における取引の回数を増やすため。
 3. すべての国民が自給自足の生活に戻することを促し、地域経済を活性化させるため。
 4. 自分が欲しいものと相手が欲しいものが一致しなくても、円滑に取引ができるようになるため。
- 問9 日本銀行が紙幣（日本銀行券）を独占的に発行する役割を、何と呼びますか。最も適切なものを1つ選びなさい。（2025年 熊本県公立入試 類似）
1. 市中銀行
 2. 政府の銀行
 3. 発券銀行
 4. 銀行の銀行
- 問10 日本銀行が「売りオペレーション」を実施した際、市場ではどのような変化が起こりますか。操作の内容と、その後に期待される経済への影響の組み合わせとして正しいものを選びなさい。（2026年 栃木県公立入試 類似）
1. 日本銀行が国債を売却することで、市場の通貨量が減少し、過度な景気拡大や物価上昇が抑えられる。
 2. 日本銀行が金利を直接下げることによって、市場の通貨量が増加し、デフレ脱却が図られる。
 3. 日本銀行が国債を買い取ることで、市場の通貨量が増加し、企業の設備投資や個人消費が刺激される。
 4. 日本銀行が政府から直接国債を引き受けることで、国の予算を増やし、公共事業が活発化する。
- 問11 日本銀行が「政府の銀行」としての役割を果たすために行っている業務として、最も適切な内容を選びなさい。（2020年 岡山県公立入試 類似）
1. 不況の際、国に代わって新しい公共事業を計画し、民間の建設会社に直接発注する。
 2. 国債の売買を通じて市場の通貨量を調節し、物価の安定を図るための政策を決定する。
 3. 政府が運営する独立行政法人に対し、低利で運営資金を貸し付ける業務を独占的に行う。
 4. 国の税金を受け入れたり、公共事業費などの公的な資金の支払いを管理したりする。
- 問12 不景気の際、日本銀行は景気を刺激するために「買いオペレーション」という金融政策を行うことがあります。この政策の仕組みとして最も適切な説明はどれですか。（2020年 秋田県公立入試 類似）
1. 日本銀行が政府から直接国債を買い入れることで、政府の公共事業費を増やし、雇用の創出を図る。
 2. 日本銀行が民間金融機関の預金準備率を引き上げることで、銀行が貸し出せる資金を増やし、消費を促す。
 3. 日本銀行が民間金融機関から国債などを買い入れることで、市場に流通する通貨量を増やし、金利を下げ、経済活動を活発にする。
 4. 日本銀行が民間金融機関に国債などを売却することで、市場から通貨を回収し、金利を上げて物価の安定を図る。
- 問13 資金の調達方法について、証券市場を通じて投資家から直接資金を集める「直接金融」と比較した際の、「間接金融」の特徴として正しい説明はどれですか。（2026年 北海道公立入試 類似）
1. 日本銀行が政府の銀行として、国の予算を民間の企業に直接配分する。
 2. 家計が直接、特定の企業の事業内容を判断して、市場で社債を購入して資金を提供する。
 3. 銀行などの金融機関が、預金者から預けられた資金を元手にして企業に貸し出しを行う。
 4. 企業が株式を発行し、家計がその株式を直接購入することで資金を融通する。